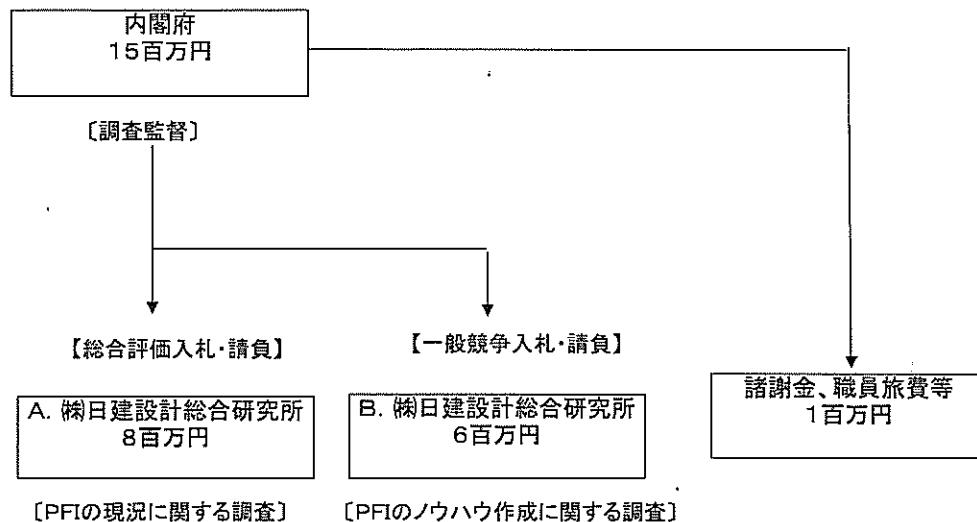


行政事業レビューシート (内閣府)						
予算事業名	民間資金等活用事業調査等に必要な経費	事業開始年度	平成13年度	作成責任者		
担当部局庁	政策統括官(経済社会システム)	担当課室	民間資金等活用推進室	参事官 上田 洋平		
会計区分	一般会計	上位政策	経済財政政策の推進			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律附則第2条	関係する計画、通知等				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	PFI(Private Finance Initiative: 公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う手法)は効率的・効果的な公共サービスの提供を通じた財政負担の縮減、民間の事業機会創出による経済活性化に貢献しているところであり、公益性、緊要請が高いものである。今後も公共調達の一手法として積極的に活用されるよう、内閣府において実施状況等の調査を行う。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	PFIがより積極的に活用されるよう、PFI法に基づく3年毎の特定事業の実施状況の検討のほか、PFIに関する年次報告書(アニュアルレポート)の作成等、各種PFIに関する調査・分析等を通じてPFIの実施状況及び課題を整理し、PFI推進委員会におけるガイドラインや基本的考え方等の整備を行うことでPFIに関する制度的課題、実務課題の解決を図る。特に、未だ約92%の地方公共団体では導入実績がない状況であり、この理由として知見やノウハウがない、手続きが複雑で手間がかかりすぎるとの指摘がなされている。このことから、実践的な情報やノウハウの蓄積・提供等を積極的に推進する。					
実施状況	民間資金等活用事業の推進を図るために、民間資金等活用事業に関する情報収集、整理、提供を定期的に行うために、PFIに関する年次報告書(アニュアルレポート)の作成や、PFI事業における先行事例集、PFI事業の評価に関する調査・分析等を行い、公表することによって、実践的な情報やノウハウの蓄積・提供等を行っている。また、調査結果を民間資金等活用事業推進委員会の資料として使用することにより、PFI事業の促進のために活用している。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	51	55	26	69	59
	執行額	30	26	15		
	執行率	59%	47%	58%		
	総事業費(執行ベース)	30	26	15		
支出先・使途の把握水準・状況	委託調査を行う場合は、一般競争入札を行うことにより、費用効率化に努めている。また、委託先より、実施状況の確認を行っている。さらに再委託を行う際は、委託業者からの申請を義務付け、支出先・使途について予め確認できるようにしている。					
自己点検	見直しの余地	<ul style="list-style-type: none"> PFI推進委員会が平成22年5月25日に公表した「中間的とりまとめ」の8個の課題を解決するため、課題の規模や必要性を考慮の上、計画的に実施して行く。 今後も引き続き一般競争入札及び総合評価方式を実施する事により経費の削減に努める。 				
化予算監査の・所効見率	PFIの一層の推進のためのノウハウの蓄積に係る当該事業の貢献度合いや目標の達成状況の評価が不十分。予算執行率の低さ(58%)も踏まえ、事業成果達成に必要な調査を精査するなど、計画性・戦略性を持った調査実施計画の策定と予算執行状況を踏まえた事業内容の見直しを図るべき。					
補記	<ul style="list-style-type: none"> 平成21年度限りで「民間資金等活用等経済政策推進に必要な経費(事業番号0035 平成21年度予算額(補正後)1億8千万円)」を廃止したのを受けて内閣府で実施する必要性のある調査を精査したうえで振替えた。 					



se

	A.株)日建設計総合研究所			E.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	調査費	PFIアニュアルレポート(草案)の作成に関する調査	8			
	計		8	計		0
	B.株)日建設計総合研究所			F.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	調査費	PFI事業の評価手法に関する調査	6			
	計		6	計		0
	C.			G.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	計		0	計		0
	D.			H.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてプロックごとに最大の
 金額が支出さ
 れている者につ
 いて記載する。
 使途と費目の
 双方で実情が
 分かるように記
 載)